

受講料
99,000円(税込)

- 受講料に含まれるもの
- 14回の講座費用(対面またはオンライン) ●2回のチャレンジプログラム費用
 - 対面で午後まで講座を実施する際の昼食代 ●SEQ受診料(2回)
 - ポートフォリオ他・教材一式

※各会場までの交通費は自己負担です。チャレンジプログラム等の一部では実費の自己負担をお願いする場合があります。
 ※このプログラムでは、チャレンジプログラム等で協力先企業・団体に訪問するなど、各大学外で活動することがあります。
 プログラムの参加にあたっては万が一に備えて個人賠償責任保険の加入を前提としてお願いしています。
 (大学生協でも「学生賠償責任保険」の加入をご紹介します。詳しくはご入学予定の大学生協からお送りする「生協・共済加入パンフレット」等をご覧ください。)
 ※プログラムは対面12回・オンライン2回の実施を予定しています。但し、感染症等の影響によってはこの配分を変更することがあります。
 その場合でも14回の講座回数自体の変更はありません。

講座名	体験型学び講座 First Year Program in KYOTO 2024
募集定員	100名
実施期間・回数	2024年4月～12月 14回の講座費用(対面またはオンライン) + 2回のチャレンジプログラム

対面×オンラインのハイブリッドで実施する理由

コロナを経験して、大学も社会もオンラインでの活動を取り入れることが当たり前になりました。打合せも商談も学会もオンライン。これからはオンラインで話し合ったり何かを決めたり、実行したりするスキルが必ず必要になりました。講座では対面とオンラインとの特徴を活かしながら、両方を活用できるスキルを身につけます。PCが苦手な人も先輩がしっかりサポート。「受け身」のイメージがあるオンラインですが、FYPでのオンラインはとってもアクティブです。



申込方法

京都工芸繊維大学にご入学予定の方	京都工芸繊維大学生協生活協同組合 大学生協オンライン https://ec.univ.coop/shop/c/cNN/ よりお申込みください。	
京都橋大学にご入学予定の方	京都橋学園生活協同組合 大学生協オンライン https://ec.univ.coop/shop/c/cNT/ よりお申込みください。	
京都府立大学にご入学予定の方	京都府立大学生協生活協同組合 大学生協オンライン https://ec.univ.coop/shop/c/cN7/ よりお申込みください。	
同志社大学にご入学予定の方	同志社生活協同組合 大学生協オンライン https://www.doshisha-coop.com/new_comer/24manabi.php よりお申込みください。	
同志社女子大学にご入学予定の方	同志社生活協同組合 大学生協オンライン https://www.doshisha-coop.com/new_comer/24manabi.php よりお申込みください。	
立命館大学にご入学予定の方	立命館生活協同組合 新入学・新生活応援情報 https://ritsco-opk.shop-pro.jp/ よりお申込みください。	
龍谷大学にご入学予定の方	龍谷大学生協生活協同組合 大学生協オンライン https://www.ryukoku-coop.com/fresh/fresh_761.html よりお申込みください。	

お申し込み規約(約款)、特定商取引法に基づく表記、及び個人情報保護方針については、各大学生協のお申し込みページでご確認ください。

共同企画
京都工芸繊維大学生協生活協同組合
京都橋学園生活協同組合
京都府立医科大学・府立大学生協生活協同組合
同志社生活協同組合
立命館生活協同組合
龍谷大学生協生活協同組合

事務局
大学生協事業連合
学び支援事業部 FYP事務局
<https://www.u-coop.net/career/kyopro/>
fyp.kyoto@gmail.com



※掲載内容は、寄稿いただいた方の肩書き・学年等を含め、2023年11月1日現在のものです。

2023年11月1日

First Year Program in KYOTO

次の社会にそなえる
対面×online
HYBRID講座

1回生からはじめる



いろんな人と協力しながら
成果を出す経験って
どこでするんだろう?

行動力



自分のことを
人にわかるように説明するのって、
意外と難しい。

自己理解力



大学の枠を超えて
成長できる場が
ここに 있습니다



ここでしかできない体験を通じて
次の社会で通用する「力」を身につけます

体験型学び講座



カ×仲間が得られる



コミュニケーションかって、
友達と雑談するのは
だいぶ違うらしい。

コミュカ



授業とバイトとサークルの
大学生生活だと
人間関係広がらないまま終わりそう。

仲間

2024年 4月
開講

プログラムの
紹介動画&詳細は
こちら!



FYP 卒業生 インタビュー

interview
01



1回生のFYPで 想像以上の大学生活に

大学生になったらみんなと同じではない特別な経験をしたかったんです。知らない人の中に飛び込む不安もあったし、厳しい感じかな、とも思っていたけど、FYPは和気あいあいとして毎回楽しかったのを覚えています。講座に参加することで、PDCAを意識するようになりました。どんな場面でも失敗を悔やむだけでなく、次に活かすことを考えるのが当たり前になったのはFYPのおかげです。「やってみよう精神」みたいなものが身について、その後の大学生活でも入学前に想像していたよりも多くのことに挑戦でき、残り3年間がとても有意義なものになりました。評価してもらえるような経験もでき、大学外の人と接する機会も多かったのが就活の時もおびえずに自分らしくやれたと思います。自分に自信を持ちたい、他の学生とは違うことをしてみたいという方はぜひ挑戦してみてください。

河内 和奈 さん
同志社大学社会学部卒
(2018年度FYP受講生・2022年度からインターネット広告企業へ就職)

FYPに参加してその後の3年間の大学生活が充実した！
という河内さんのインタビューはこちらから。



大学生活の最初に FYPに出会えた幸せ

息子にはさまざまな経験を通じて人間的に成長してほしい、と思っていました。FYPへの参加によりいろいろな成長が感じられる中で特に大きかったのは、やりたいことを実行に移すことができるようになったことです。それまでの息子は、チャレンジしたい気持ちはありながらもなかなか踏み切りがつかず、せっかくのチャンスを多く逃していました。親としては歯痒く、本人も残念な思っていたと思います。一年間の受講を終えて、息子はFYPのサポーターとして受講生を支えるほか、様々な世界に飛び込み、多くの出会いや経験を重ねています。自分で自分を成長させていく。私が息子に強く願っていた姿です。が、何よりそれは、息子自身が無意識のうちに自分の中で描いていた、自分の本来の姿だったはずなんです。自分次第でいくらでも成長できる可能性を秘めたこの四年間。その最初にFYPと出会えたのは幸せでした。

田中 敏幸 さま
田中 政貴さん(立命館大学産業社会学部4回生・2020年度FYP受講生)
のお父さま



大学生生活のはじめにFYPと出会えた息子は幸せだ。
とおっしゃる田中さまのインタビューはこちらから。

保護者 インタビュー



interview
02

受講生 インタビュー

interview
03

何でも途中から頑張るって難しいと思う。大学生活も最初からなあなあにしないでほしい。今の自分に満足してない、もうちょっと良くになりたいと思っている人にはぜひ参加してほしい。

山名 智也 さん
(京都工芸繊維大学・工学科学部1回生)

大学でやりたいこととか決まらなくてもいいから、何かしたいと思ってる人は臆病にならずに「やってみよう」と思うことが大学生を楽しむ精神として必要だと思います。

鳥井 麻衣 さん
(同志社大学・法学部1回生)

迷ったらチャレンジしてみてください。いろんな人との交流で必ず得られるものはあるし、苦手なことも克服できる機会がある。今興味があってもチャレンジすることで世界が広がります。

守川 真維 さん
(同志社大学・法学部1回生)



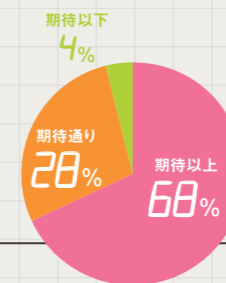
インタビュー
山形 ほのか さん
(京都府立大学・文学部3回生
2023年度FYPサポーター)

先輩受講生 は語る

2023年度の受講生にサポーターがインタビュー。
講座の様子や体験、申し込むときに考えたことや不安だったことなどを語ります。

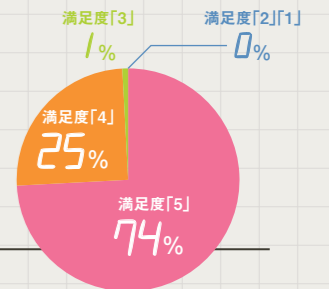


2021~23年度に卒業を迎えた元受講生の96%が「FYPは申し込んだ時の期待通り or 期待以上の影響があった」と語っています。卒業生アンケートはこちらから。



89%が「大学生活はとても充実していた」と話す、卒業生から新入生のみなさんへのメッセージも！

2020~22年度の受講生の講座全体の満足度は、74%が5段階評価の「5」と評価しています。先輩たちはどんなことを学び、講座の何が印象に残っているのでしょうか？



92%の先輩が「新入生に勧める」という、その理由もこちらから！

先輩サポーターによる

オンライン講座ガイダンスのご案内

実際に受講した先輩の声を聞きたい、どんなことをやるのかももう少し詳しく知りたい、そんなあなたのためにオンラインガイダンスを2~3月に開催します。開催日程は、コース紹介のwebページ、またはQRコードからお気軽にご参加ください。



2023年度講座最終回(プレゼン大会)にご招待!

講座の最終回12月16日(土)は、受講生によるプレゼン大会。4月からの講座でどんなことを感じて、自分なりに成長したと思うことがどんなところなのかみんなで発表します。この最終プレゼン大会をちょっとだけライブorオンデマンドで見せちゃいます。ご希望の方は右のQRコードからお申し込みください。視聴用のアクセス情報をお送りします。



学生の皆さんへの期待・大学時代に経験して欲しいこと

我が国の企業の99.7%が中小企業です。多くの中小企業が地域経済や人々の暮らしを支え、その事業活動を通じて様々な地域社会の課題解決を日々すすめています。まさに地域社会の主役と言える存在です。これからの地域社会を担っていく学生が皆さんが、企業経営者や働いている方々との出会いと交流の場を通じて仲間とともに学びあい、幸せに暮らせる地域づくりに貢献して欲しいと考えます。「体験に勝るものはない!」是非積極的に学生時分にしかできないことにチャレンジしてください! 未来を変えていくのは皆さんお一人おひとりです。期待しています。



(一社)京都中小企業家同友会
事務局長
田島 慎也 さま

地元の経済団体と協力した講座です。

この講座は京都最大の経済団体である京都商工会議所や、中小企業経営者の団体である京都中小企業家同友会の協力を得て行っています。特色ある企業の多い京都ならではの体験で社会や仕事に対する考え方を育みます。





ここにしかない学びで 成長の角度を上げる

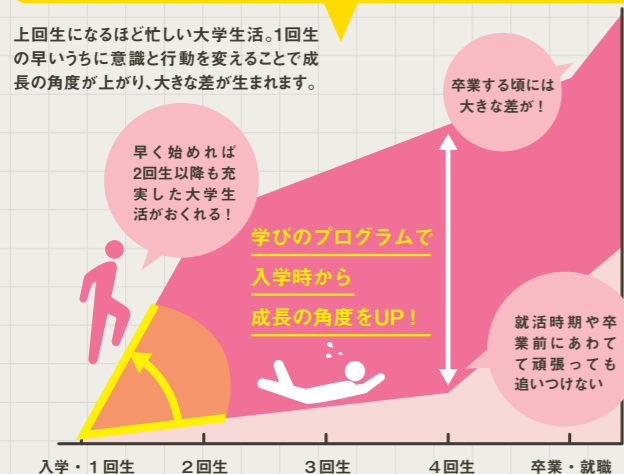
First Year Program in KYOTOは、大学生活を京都でスタートする1回生のための新しい形の学びの講座です。グループワークを中心とした毎回の講座に、さまざまな体験プログラムを組み合わせ、多様な人と出会い、これまでなかった経験を積むことができます。講座は対面とオンラインを併用する新しい形のハイブリッド。新入生の1年を「成長の1年」にしたいあなたの参加をお待ちしています。

意識が変わると大学生活が変わる

コロナ禍の前から、大学も社会も大きく変わり始めていました。AIにグローバル化、高齢社会、就職活動も横一線でのスタートではなくなりました。これからの「人生100年時代」を生きるには、与えられるのを待つだけではなく、自分の目で見て考え、仲間をつくって自分から行動する力を身につける必要があります。意識が変われば大学生活は大きく変わります。

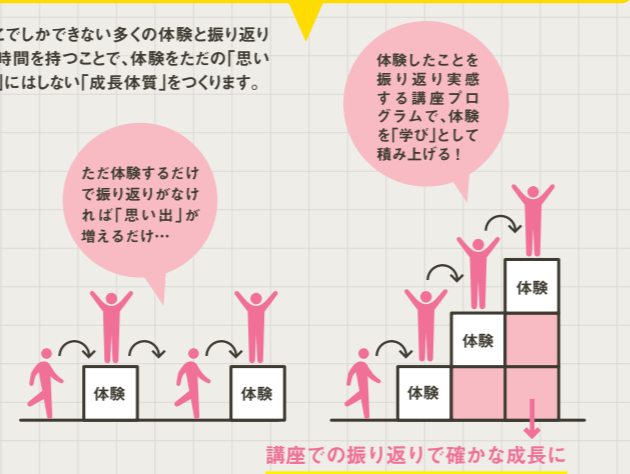
早いスタートが、可能性を広げる

上回生になるほど忙しい大学生活。1回生の早いうちに意識と行動を変えることで成長の角度が上がり、大きな差が生まれます。



体験を学びにつなげる成長体質をつくる

ここでしかできない多くの体験と振り返りの時間を持つことで、体験をただの「思い出」にはしない「成長体質」をつくります。

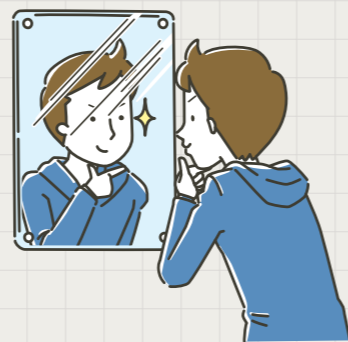
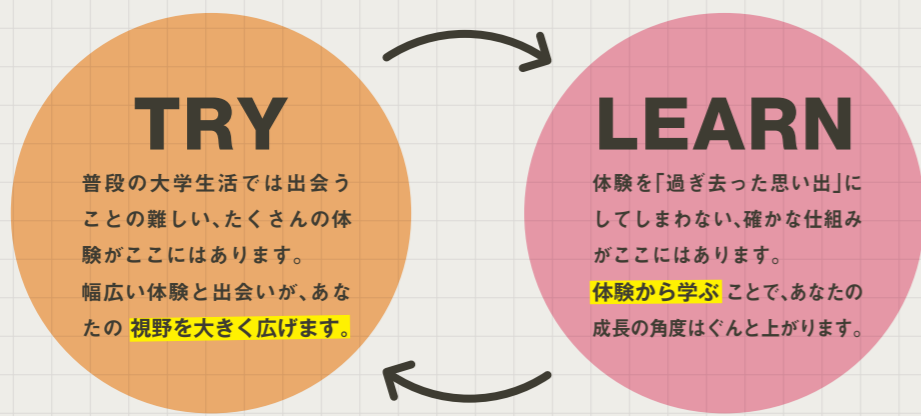


講座での振り返りで確かな成長に

TRY & LEARN + PDCA が成長を実現する

講座のコンセプトは「TRY～視野を広げる～」&「LEARN～経験から学ぶ～」。

ここでしかできない多くの体験と、仲間と一緒にまわすPDCAサイクルによって確実に一人ひとりの成長を実現できるようにプログラムを構成しています。

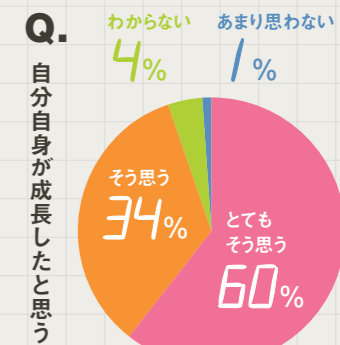


受講生の



94%が成長を実感

講座の全日程を終えた2020～22年度の受講生は94%が「成長したと思う」と回答。コロナウイルスの影響も残り、対面予定の回をオンラインの実施に切り替えたこともありましたが、そんな中でも先輩たちは大きな手助けを得ています。



※2020～22年度受講生アンケートより
(各年講座終了時実施)

行動が変わる・将来が広がる

12月に講座が終了したとき、受講生の97%が「視野が広がった」、92%が「考え方が変わった」「行動が変わった」と答えています。自ら学ぶ姿勢で参加すれば、1年後には必ず成長した自分自身が待っています。

講座を終えての感想は？

2021～22年度受講生アンケート(各年講座終了時実施)

Activity before was beyond comparison, human growth was possible. I received stimulation from those around me and became more active. From now on, I want to build connections and take action. I want to be part of it.

Each time I study, the quality of my learning is the highest. I had a lot of fun and was full. Thanks to FYP, I was able to achieve more growth than I had hoped for in 4 months. I don't regret anything I learned this year. I'm sure I'll be happy to live like this!!

FYP is an opportunity to interact with students from other universities and gain experiences that are not possible in a normal university. I'm glad I participated and it was a good experience.

Just by participating, your perspective will expand. I recommend it to everyone.

Even if you participate in a small group, you can enjoy talking and expressing your ideas. You can challenge yourself and your friends. I recommend it to everyone who is lost.

2021～22年度に受講した先輩の受講生アンケートはこちらから!

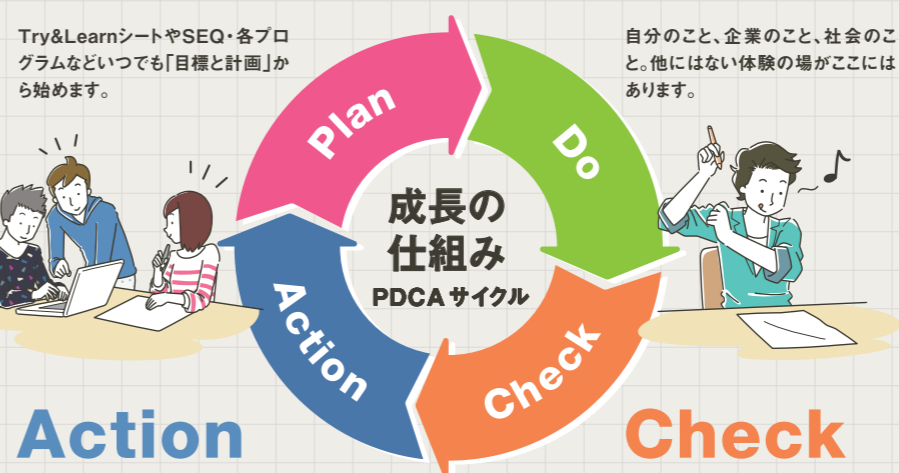


Plan

Try&LearnシートやSEQ・各プログラムなどいつでも「目標と計画」から始めます。

Do

自分のこと、企業のこと、社会のこと。他にはない体験の場がここにはあります。



Action

講座の活動は先輩のアドバイスももらいながらすべて「ポートフォリオ」に蓄積。PDCAサイクルを身につけたあなたは、きっとどこでも頑張れる「成長体質」に変わっているはず!

Check

きちんと振り返ることが経験を「ただの思い出」にしないコツ。自分とメンバーの両方の目から振り返ります。

コース修了者には
オープンバッジを付与!



学んだことをグローバルに証明する「オープンバッジ」をコース修了者に発行します。就職活動の電子履歴書等にも使うことができ、積極的に学んできたことや身につけてきたことを証明することができます。

※オープンバッジの付与には講座の出席率や課題の提出率など、一定の条件を満たす必要があります。

オープンバッジについてはこちらから
<https://www.openbadge.or.jp/>



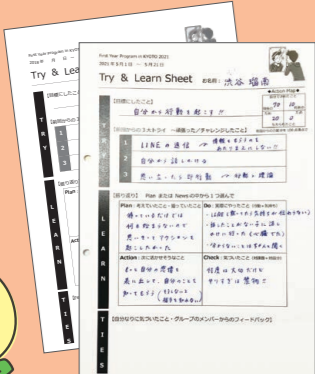


FYP の1日 1 day



「Try&Learn Sheet」 交流

毎回の講座では「Try & Learn Sheet」を使って、プログラムや普段の大学生活で取り組んだこと、発見したことをグループ内で交流します。言葉にすることで体験を学びとして定着させ、交流することで学びに「他者の目」を取り入れます。毎回の講座を通じて、体験したことを振り返り・経験から学ぶことを習慣化します。



サポーター

受講生は5名程度の班に分かれて活動します。各班には先輩サポーターがつき、学びと経験をサポートします。毎回の講座の計画・準備・運営もサポーターの先輩が行っています。



ほぼ隔週の土曜日が講座の日。通常10時～14時、京都市内のいろんな大学のキャンパスや会場に集まります。将来に備える体験としてオンラインの回もあります。講座では他大学の学生や先輩サポーターとも一緒に楽しみながらさまざまなグループワークに取り組みます。

ポートフォリオ

ポートフォリオは、毎回の講座で使用する必須アイテム。「自分の強みや課題」「夢・やりたいこと」「成長ストーリー」など、個人を見つめるコンテンツで構成され、1年間を通して自分自身で作成していきます。1年間でどのような課題と向き合い、どのように成長したのか、ありのままの自分の考えや気持ちを残すことができます。ポートフォリオに記録した成長のあとを振り返ることで、これまで気づかなかった成果や強みを発見することもできるでしょう。ポートフォリオを作成することは、自分自身の「成長の作品集」を作ることもできるのです。

SEQ受診 (1回目)

プログラムのスタート時と終わりに受診するのが「Student EQ = SEQ」。EQ理論に基づいた自分自身の行動パターンを「見える化」できる検査です。自分の強みと課題が発見でき、変化や成長の様子がはっきりとわかります。



大学生活の 一歩先を行くレクチャー

講座ではプレゼンテーションやコミュニケーション、計画の立て方、将来を考えるポイント、大学生のためのビジネスマナーなど、幅広いレクチャーが組み込まれています。かならず必要になることを少しだけ先に学ぶことで、余裕をもって大学生活のいろんな場面にのぞむことができるようになります。

ある講座の1日



先輩サポーターが受付でお出迎え。

10:00

講座スタート。まずは「Try&Learn Sheet」を使って、前回から今回まで取り組んだことや、そこから学んだことを交流します。グループメンバーの経験に共感したり驚いたり、刺激を受けることもたくさんあります。



10:30

受診した「SEQ」を使ってのWorkshop。自分自身の行動の特徴から、強みや課題をつかみ、講座の最後にもう一度受診するときに、どんな自分になっていたか考えます。

11:30

この日のレクチャーは「京都の伝統行事と祇園祭り」について。祇園祭りの作事方の方をお招きして京都についての知識も広がります。

12:15

チャレンジプログラムの実施計画発表会。SDGsをテーマにグループごとに考えた、具体的な実施計画を発表します。お互いの計画から刺激を受けたりアドバイスしたり。。

13:00

Lunch & Meeting。お昼ご飯と一緒に食べながら、今日の講座の振り返りや、話し足りなかったこと・もっと聞きたかったことを話します。いつも時間が早く過ぎてしまいます。

14:00

講座終了。2週間後の次回講座までみんな元気で頑張りましょう！



Lunch & Meeting



講座の最後は班のみんなと一緒にランチ。今日学んだことや、これからやることなどが弾みます。みんなと話す時間は楽しくていつもあっという間です。

FYP の1年 1 year



チャレンジプログラム① SDGsを考える

「世の中を1ミリだけでも動かす」体験をするために、国連の「持続可能な開発目標＝SDGs」の中からチームごとにテーマを決めて取り組むチャレンジプログラム。環境や教育、社会問題などからテーマを選び、自分たちに何ができるかを考えます。自由に課題を自分たちで設定して、将来の社会にどう関わられるかを体験します。



ジョブ シャドウ イング



実際に働く現場に半日～1日「影＝シャドウ」のように入って、仕事の様子を観察するジョブシャドウイング。用意された企業見学やインターンシップでは見られない、普段の姿を目のあたりにすることができます。

中小企業家同友会・ 例会への参加



社長さんって、どんなことを考えているんだろう？プログラムでは企業経営者が集まる京都中小企業家同友会の例会を順番に傍聴、経営者のリアルな悩みや喜びに触れることができます。

受講生 面談



春・秋・冬の3回、受講生とサポーターの先輩との面談を行い、大学生活での不安を相談したり、目標などを話します。サポーターの先輩はホントに頼りになります。

チャレンジプログラム② 協力企業や団体と

夏休み前から始める「チャレンジプログラム2」は、京都の協力企業・団体や行政の課題を解決するために、現場を体験し、アイデアを出し、提案します。受講生がチームを組んで取り組む、他にはない体験です。

ミーティング



関心のある企業・団体ごとのチームで取り組みます。ミーティングや連絡・調整など、社会人とのコミュニケーション力が磨かれる場です。

企業訪問



企業・団体のリアルな課題をつかむために現場を訪問。製品やサービス・活動の体験、普段は入れない場所や聞けない話など、発見の連続です。

プレゼンテーション



アイデアがまとまったらチームでプレゼン。社長直々のお褒めをいただいたり、アイデアの具体化を検討いただいたチームもありました。

クイズラリー in 京都

グループごとに京都の街を舞台にしたクイズラリーに飛び出します。仲が深まることは間違いありません。

ワークショップ 大学生生活の 知恵講座



社会人として活躍している先輩たちはどんな大学生活を過ごしたの？いろいろな職種の方をお招きしてじっくりお聞きします。

祇園祭 ボラン ティア



京都の夏といえば祇園祭。プログラムでは保存会の協力による山鉦巡行、準備、宵山販売等の普段はできない体験や、祭りを裏で支える「祇園祭りごみゼロ作戦」ボランティアへ参加します。(希望者のみ・祇園祭の実施状況によります)

最終発表会

プログラムの最後に、メンバーみんなで1年間のチャレンジしたこと・学んだこと・お互いの成長を振り返ります。

2023年度講座の最終発表会の様子をちょっとだけ見せちゃいます。希望者はこのQRコードから

